



愛知県武豊町議会
平成30年3月定例会



議会だより

たけとよ

Gikaidayori Taketoyo

NO.
163
2018年
4月15日
発行

3月議会のあらまし

期間 3/2(金)~3/23(金)

- 内容 ・報告、同意案件…………… 3件
- ・補正予算関係議案…………… 6件
- ・平成30年度予算関係議案… 7件
- ・条例関係議案…………… 16件
- ・その他議案…………… 3件
- ・一般質問…………… 14人



3月11日に開催された福祉まつりで
「幸せの黄色いリボン事業」の啓発活動中。

| もくじ | ページ |
|--------------------|-----|
| ●特集〈平成30年度予算〉…………… | 2 |
| ●一般質問〈会派代表〉…………… | 6 |
| ●一般質問〈個人質問〉…………… | 10 |
| ●委員会報告〈屋内温水プール〉… | 15 |
| ●Q&Aその後・編集後記…………… | 16 |

無料

可燃ごみの減量へ！
粗大ごみはエコステーション！
刈草・剪定枝はリサイクル工場へ！



省資源対策事業費 1億2000万円

可燃ごみの減量作戦開始！町内2か所のエコステーションでは、平成30年3月から、家庭から排出される粗大ゴミの受け入れを開始。沢田新田の民間リサイクル工場では、刈草・剪定枝を受け入れます。

9つの避難所にWi-Fi環境整備



避難所Wi-Fi環境整備事業費 747万円

災害発生時に避難された方たちの情報収集手段として、Wi-Fiがあります。災害時に携帯回線が使えなくなった時には、代替手段として利用できます。(武豊小、富貴小、衣浦小、緑丘小、武豊中、富貴中、武豊高、総合体育館、町民会館)

議案質疑

Wi-Fi環境を計画的に整備

問 Wi-Fiの導入施設に保健センターや中央公民館が入っていない理由は。

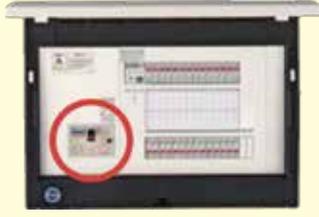
答 避難所や防災拠点となる公的施設に順次整備していく予定である。今回は、災害時に人が集まる避難所を優先的に選択した。保健センターや中央公民館は、平成31年度に整備予定である。

問 災害本部となる役場本庁舎に設置予定は。

答 災害対策本部には通信手段がいくつもあり、Wi-Fiはあまり有効ではないと考えている。役場ロビーにWi-Fi設備があり、職員には伝言ダイヤルの活用を勧めている。役場内の設置については、

場所を含め今後の検討となる。

地震火災に備え、感震ブレーカー設置に補助金

| 分電盤タイプ(内蔵型) | 分電盤タイプ(後付型) | 簡易タイプ |
|---|---|---|
|  |  |  |
| 分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。 | 分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。 | ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。 |

感震ブレーカー設置補助事業費 127万円

南海トラフ地震被害予測調査によると、火災による建物消失は約1,300棟と想定されます。通電火災を予防するために、補助金を出すことになりました。分電盤タイプの感震ブレーカーの設置費に対しては、10,000円まで(1/2)。また、簡易タイプについては、一部町費負担で有償配布します。(一台2,000円で配布)

新生児聴覚検査費助成事業 114万円

生まれつき耳の聞こえに問題がある赤ちゃんの、聴覚検査にかかる費用の一部を補助します。早期発見により、言語発達への影響を最小限に抑えるための施策です。

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業 15万円

軽度・中等度難聴児の補聴器の購入または修理にかかる費用の一部を助成することにより、言語発達や学習の困難さの解消を図ります。

農業用ため池地震対策事業(防災ダム事業負担金) 440万円

愛知県の、ため池耐震調査により、17池中10池が堤体の安全性が十分でないことが判明しました。大高新池は改修が完了しましたので、残り9池について順次耐震対策を行います。平成30年度から3カ年の予定で、久原新池の堤体補強工事を行います。

野菜茶業研究所跡地公園整備事業 8565万円

野菜茶業研究所跡地に、子どもや高齢者を始め誰もが安全で安心して利用できる、防災機能を有した都市公園の整備などを行います。平成32年度中に一部供用開始を目標に事業推進します。

社会体育施設指定管理者導入事業 6600万円

施設の効率的な管理運営、利用者へのサービス向上を目的として、総合体育館、運動公園、運動公園第2グラウンド、緑地グラウンド、学校施設の開放(受付事務)に指定管理者制度を導入します。指定管理者は、NPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブで、指定期間は平成30年4月から3年間です。

公共下水道汚水整備事業 1億9037万円

効率的な事業運営のため、平成30年度から31年度に国庫補助事業として、農業集落排水を公共下水道に接続するための工事を行います。

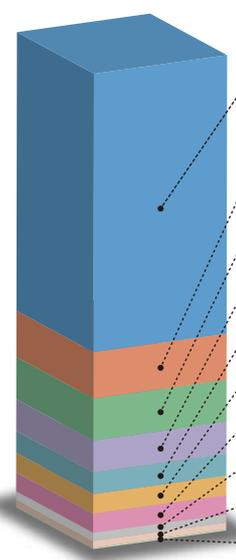
*市原地区 管渠新設工事(約1570m) *原田地区 管渠新設工事(約930m)

| 会計名 | 平成30年度当初予算 | 対前年度比 |
|------|------------|------------------|
| 一般会計 | 129億8500万円 | 1.1%↑ |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 38億7558万円 18.3%↓ |
| | 後期高齢者医療 | 4億9437万円 10.0%↑ |
| | 介護保険事業 | 25億7530万円 0.8%↑ |
| | 農業集落排水事業 | 6814万円 10.4%↑ |
| | 下水道事業 | 13億8466万円 5.4%↓ |
| | 小計 | 83億9806万円 9.4%↓ |
| 合計 | 213億8306万円 | 3.3%↓ |

| 会計名 | 平成30年度当初予算 | 対前年度比 |
|--------|------------|----------------|
| 水道事業会計 | 収益的収入 | 8億8546万円 4.9%↑ |
| | 収益的支出 | 7億5040万円 3.5%↑ |
| | 資本的収入 | 9169万円 86.5%↑ |
| | 資本的支出 | 3億4741万円 1.4%↑ |

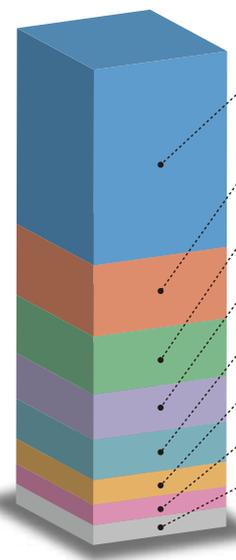
(四捨五入により、差引額・合計などが実際の計算額と異なる場合があります)

歳入<財源>



| 科目 | 内容 | 平成30年度 | 前年度比 |
|-------------|----------------------|------------|--------|
| 町税 | 町民税、固定資産税、法人町民税など | 76億440万円 | 2.3%↑ |
| 国庫支出金 | 福祉、教育、医療、子育てなど国からの歳入 | 12億6444万円 | 8.6%↑ |
| 交付税及びその他交付金 | 地方交付税、地方消費税交付金など | 11億4965万円 | 2.9%↓ |
| 県支出金 | 福祉、教育、医療、子育てなど県からの歳入 | 8億7225万円 | 3.5%↑ |
| 町債 | 町の借金 | 5億9260万円 | 29.3%↑ |
| 繰入金 | 町の貯金取崩し | 5億3525万円 | 34.6%↓ |
| 諸収入 | 検診料、講座参加費、町税延滞金など | 5億1967万円 | 5.4%↑ |
| 使用料及び手数料 | 各施設使用料、諸証明手数料など | 2億2340万円 | 0.7%↓ |
| 分担金及び負担金 | 保育所運営費保護者負担金など | 1億8599万円 | 2.0%↓ |
| その他 | 寄付金・財産収入 | 3734万円 | 2.6%↑ |
| 合計 | | 129億8500万円 | 1.1%↑ |

歳出<使いみち>



| 科目 | 内容 | 平成30年度 | 前年度比 |
|--------------------------|-----------------|------------|-------|
| 民生費 | 高齢者、子どもの福祉など | 53億4390万円 | 3.8%↑ |
| 土木費 | 道路、公園整備など | 19億4591万円 | 6.2%↓ |
| 教育費 | 小中学校、町民会館、体育館など | 15億8206万円 | 4.3%↑ |
| 総務費 | 役場庁舎整備など | 12億4350万円 | 4.0%↑ |
| 衛生費 | ゴミ処理、病気予防など | 10億9494万円 | 2.0%↑ |
| 公債費 | 借金返済 | 6億7804万円 | 9.3%↓ |
| 消防費 | 消防、防火水槽整備など | 5億5229万円 | 1.6%↑ |
| その他(農林水産費・議会費・商工費・労働費など) | | 5億4436万円 | 1.1%↓ |
| 合計 | | 129億8500万円 | 1.1%↑ |

一般会計予算129億8500万円の内訳

討論

平成30年度一般会計予算

賛成

政和クラブ

石川義治議員

知多武豊駅東土地区画整備事業、屋内温水プール建設、野菜茶業研究所跡地整備事業、認定こども園関連事業など、将来のまちづくりの「礎」と

なる事業が盛り込まれている。避難所などへのWi-Fi整備、感震ブレイカー設置補助金など住民ニーズを的確に捉え、適切な事業選択と予算配分がされている。

反対

梶田 進議員

財政が厳しいならば、特定事業に対して、大企業への超過課税の実施。大型公共事業推進団体への負担金の中止。

強制的な徴税を進める税滞納整理機構からの脱退。子ども医療費の18歳までの無料化を。要保護・準要保護援助を生活保護に連動することなどから反対する。

反対

本村 強議員

平成30年8月から所得制限を導入する旨の改正。「県子ども調査」によると、ひとり

親家庭の子の貧困率は52.9%と高い水準である。武豊町としての少子化対策、子どもの貧困対策の観点から、新たに所得制限を設けることに反対である。

議案第24号 「武豊町遺児手当支給条例の一部改正について」

主な採決結果

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

| 平成30年第1回定例会 | | 1 富永 良一 | 2 甲斐百合子 | 3 久野 勇 | 4 櫻井 雅美 | 5 青木 信哉 | 6 青木 宏和 | 7 本村 強 | 8 梶田 進 | 9 南 賢治 | 10 石川 義治 | 11 森田 義弘 | 12 大岩 保 | 13 鈴木 一也 | 14 石原 壽朗 | 15 福本 貴久 | 16 岩瀬 計介 | 採決結果 | |
|---------------------------------------|------|----------|---------|--------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|----------|----------|---------|----------|----------|----------|----------|------|----|
| 平成30年度予算 | 一般会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | |
| | 特別会計 | 国民健康保険事業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | | 後期高齢者医療 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | | 介護保険事業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | | 農業集落排水事業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | | 下水道事業 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| 水道事業会計 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | | | |
| 遺児手当支給条例の一部改正 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 | | | |
| 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願 | × | × | × | × | × | × | ○ | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 不採択 | | | |
| 「国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める」請願 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 不採択 | | | |
| 「国民健康保険への県補助金の復活と拡充を求める」請願 | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 不採択 | | | |

一般質問 町政を問う



14議員が質問

一般質問とは、議員が町の行財政全般に対し、疑問点を質問し確かめることです。会派の代表が質問する「会派代表質問」と、個々の議員が質問する「個人質問」があり質問時間は答弁を含め50分以内です。

ページ

質問者(登壇順)

質問事項

7 森田 義弘 ・たけとよゆめたろうプラン第10次実施プログラムについて

8 青木 宏和 ・コミュニティバスについて

9 甲斐 百合子 ・平成30年度予算について
・地域活性化の取り組みについて

10 上 岩瀬 計介 ・屋内温水プール建設計画について

下 福本 貴久 ・2019年5月1日からの新元号への対応について

11 上 久野 勇 ・北部地域づくりについて

下 本村 強 ・子ども食堂について

12 上 富永 良一 ・若者支援と未婚率について

下 大岩 保 ・武豊町誌の改訂について
・結婚記念日お祝い事業について

13 上 石川 義治 ・水道事業の中長期計画の策定について

下 石原 寿朗 ・平成30年度予算について
・障がい者雇用促進について

14 上 櫻井 雅美 ・子育て支援関連の事業計画について
・義務教育にかかる保護者負担と教材による児童生徒の身体的負担について

下 梶田 進 ・2018年度予算について
・被災者生活再建支援事業費補助金について
・中学部活動の朝練習の中止を

15 上 青木 信哉 ・快適な学習環境について



政和クラブ
森田 義弘 議員

実施プログラムと予算 について問う

「まちづくりの礎」を築いていく

問 実施プログラム策定の目的および対象事業は。

答 企画部長 第5次武豊町総合計画・後期戦略プランに、掲げる将来像の「心つなぎ みんな輝くまち 武豊」の実現に向けての計画である。

また、まちづくりの礎となる総合計画の、7つの基本目標の達成を目的とし、分野別に掲げられた、22項目の将来像をもとに、向こう3九年の事業内容を明らかにして、各年度の予算編成の、指針とするため策定をしている。

実施プログラムへの、掲載事業については、一定の周期で実施する大事業、新規事業、普通建設事業および特別会計への繰出金を、対象としている。

問 実施プログラムと予算案との関連性は。

答 企画部長 新規事業の積極的な創出、発掘に努めるとともに、現行事業の徹底

した見直しを行い、実施プログラムに反映することとしている。予算への要求は、実施プログラムでの査定内容に準拠し、実施事業として、掲載されていることが基本となっている。

平成30年度予算の要求については、第10次実施プログラムが、平成30年度から32年度までの計画であるため、原則として、今年度の実施プログラムへの計上が必要となる。

問 進めるべき施策の今後の見通しは。

答 町長 平成30年度は将来を見据え、まちづくりの「礎」を計画的に築いていく大切な時期と考えている。ここ数年は財政的に厳しい状況が続くことが予測される。今が先を見据えて準備をする時だと考え、武豊町の将来のまちづくりの「礎」となる、新たな第6次総合計画を、2020年度の策定に向けて、作業を開始する。

問 実施プログラムに掲載されていない事業で、平成30年度予算案に盛り込まれた事業はあるか。

答 企画政策課長 「ふるさと巡回点検」において、河川の底に土砂がたまり、草や雑木が生え、水の流れが悪くなっている箇所が確認された。安全・安心の観点から、実施プログラムには掲載されていないが、予算案にはその対応に関する費用を盛り込む形となっている。

問 「子ども医療費の助成拡大」について本町の考えは。

答 町長 現行の助成内容は県下でも平均的であると考えるが、少子化対策、子育て世代の経済的な負担軽減を図るために、助成対象年齢を高校卒業まで拡大する動きも出ている。助成制度の拡大については、調査研究課題とし、県および近隣市町の動向などを注視していく。



■平成30年度予算書・たけとよゆめたるうプラン



きずな
青木 宏和 議員

問 青山駅への乗り入れは

答 地域公共交通会議で協議する

平成27年4月に「武豊町地域公共交通網形成計画」が策定された。

計画では、平成30年度に中間評価、平成33年度に事業評価となっている。

平成30年度中間評価を実施

問 平成30年度の中間評価では、どのような評価を行うのか。

答 **総務部長** 中間評価の評価項目は、3つの指標がある。

1つ目は路線別利用者数の推移、2つ目は財政支援額の推移、3つ目はサービス満足度の測定である。

問 評価の判断基準は。

答 **防災交通課長** 目標値を設定している。路線別利用者数の推移は対前年度比プラス、財政支援額の推移は現状の支援額以下、サービス満足度の測定はアンケート調査によるサービス満足度の向上である。

利便性の向上と地域に親しまれるコミュニティバスに

問 平成32年に知多武豊駅東にロータリーが整備され、平成34年4月には屋内温水プールが開設される。

野菜茶業研究所跡地には防災公園が整備される計画となっている。

コミュニティバスの運行計画を大幅に変更する必要があると思うが考えは。

答 **町長** 具体的な各施設の整備時期が確定した時点で、速やかな路線の再編を地域公共交通会議に諮る。

また、大幅な路線変更をする際は、車両数や車種などの見直しや、経費との兼ね合いもあるので、平成34年度の次期計画策定時に行うことになる。

多くの方に親しまれ、利便性の向上につながるような次期計画にする必要があると考える。

半田市との連携を検討

問 近隣市町との連携は。

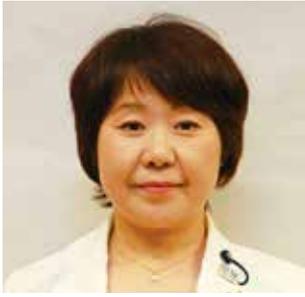
答 **総務部長** 近隣市町との情報共有を密にしてい、どのような連携を図るか検討していく。

問 青山駅への乗り入れは。

答 **防災交通課長** 電車への乗り継ぎや、半田市との連携もとれるので、利便性の向上につながるかと考えている。赤ルートの時間を大幅に変更することなく青山駅に乗り入れることができるので、地域公共交通会議で協議していただく。



■武豊コミュニティバス「ゆめころん」



公明党議員団
甲斐 百合子 議員

区長からの相談窓口の一本化を

まずは総務課に来てほしい



■玉西1区自主防災会 可搬ポンプ訓練の様子

新年度予算を問う

問 最も力を入れ、平成30年度予算に反映された事業は何か。

答 町長 平成30年度予算は「安全で安心なまちづくり」「将来のまちづくりの『礎』」となるよう、まちの骨格づくりに向けた施策を展開し、かつ持続可能な財政運営を図ることを基本理念として、「安全で安心なまちづくり」に最も意を配した予算編成とした。

「ハード事業」では防災機能を有した公園整備とし

て、野菜茶業跡地の用地買収費や、歩行者の安全確保のための「知多武豊駅東地区画整理事業」。

「ソフト事業」では、一次避難所などにWiFi環境整備や感震ブリーカー設置費補助金の新設。

「安心安全の子育て」という点では、

- 軽度・中等度難聴児の補聴器購入の一部助成。
- 新生児聴覚検査費用の一部助成。
- 児童クラブの対象学年を6年生まで引き上げ。
- 新学習指導要領に即した英語指導助手の増員。

地域活性化の核は「区」

問 区に委託している事業は何か。

答 総務部長 区に委託している項目としては、

1. 町が発行する広報紙など印刷物の配布。
2. 区民の要望などの取りまとめと各種立会。
3. 防犯・防災活動の実施と意識の高揚。
4. 地域の環境整備。
5. 各種連絡・報告と確認。
6. 各種委員などの推薦。
7. 公聴会などの実践。
8. 施設などの維持管理。
9. 非常時における情報連絡・応急復旧作業と協力や被害調査。
10. 共同募金などへの協力。
11. 草刈りなど各種行事への協力。
12. 未加入世帯への加入促進。以上が主な委託内容となる。

問 区の活性化のための取り組みは何か。

答 企画部長 「地域活動推進交付金制度」がある。
(1事業につき2万円まで1年度内で3事業まで)

問 1〜3事業で上限を6万円にして、活性化の取り組みをしやすく見直してはどうか。

答 企画部長 今のところ、区長からのご意見はない。制度見直しの時期がきたら検討したい。

問 仕事をもつ区長も多い。区長会を夜の開催にしてはどうか。

答 町長 過去に一度、夜に区長会を開催したが、昼開催への要望で戻った経緯がある。区長からのご意見があれば、検討していく。



岩瀬 計介 議員

問 事業計画・資金計画は万全か

答 現在策定中、早期に議会へ報告

要求水準書など含め策定中

問 最終的な事業計画・資金計画は。

答 町長 平成26年度に策定した「武豊町屋内温水プール基本構想」に基づき、

- (1) 誰でも親しめる
 - (2) 安全で快適
 - (3) 始めやすい
 - (4) 様々な交流
 - (5) 環境にやさしい
- をコンセプトに本事業に民間の活力を導入した整備手法、DBO方式を採用する予定。

来年度から、実施方針(案)と要求水準書(案)を公表し、事業者向けの説明会を開催。その後、事業者からの質問を受け、修正を加え、最終の実施方針と要求水準書を公表。

平成30年9月議会において、本事業に係る債務負担行為の決議案を上程の予定。入札公告並びに説明会を開催し、平成31年3月までに事業者から提案書を提出していただき、プロポーザル

を行い、事業者を決定し、公表。

また、事業者選定審査委員会を、必要に応じて開催し、審査。

平成31年9月議会において、本事業の契約議案を上程する予定。10月から設計に入り、平成32・33年度と建設工事を行い、平成34年4月の供用開始を目指す。資金については、平成26年度から計画的に積み立てている基金、起債、国からの補助金を最大限に活用する。



■屋内温水プール建設予定地

問 改元に向けての準備の進め方は

答 スケジュールを立て順次対応



福本 貴久 議員

政府は昨年12月8日の閣議で、今上天皇陛下の退位を平成31年4月30日と定める政令を決定し、翌5月1日に皇太子徳仁親王が新天皇陛下に即位すると表明した。そして同日「平成」は新元号に改元される。本町としても万全の体制で、改元される5月1日、またこの日が祝日であれば、5月7日を迎えなくてはならない。そこで質問する。

職員が改修できない

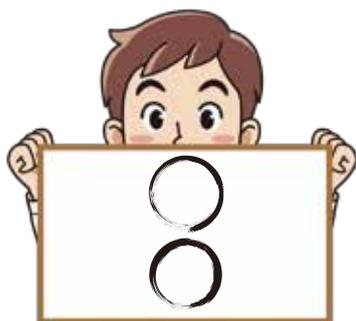
問 改元に向け、どのように準備を進めていくのか。

答 企画部長 電算システムは、プログラムの著作権の関係で、職員が改修できないので、業者に依頼して対応する。すでに印刷済みのパンフレットおよび帳票類などの在庫量によっては、ゴム印などで対応する場合も出てくると思われる。

基本的に町単独費

問 元号改元に伴い予想される費用は。またそれに伴う予算はどこが持つのか。

答 町長 電算の基幹業務システムに対する改修費用は、平成30年度当初予算案の中の電算リプレイス費用に計上している。それ以外に発生する費用については、補正予算での対応となる。改元の費用に伴う国や県からの補助金については、1つのシステムが対象になる情報を得ているが、基本的には、町の単独費になると想定される。





久野 勇 議員

問 北部地域での取り組む事業は

答 多くの事業が進行中である

問 北部地域は、野外活動センター跡地でインターチェンジの新設や、梨子ノ木第二土地区画整理事業、常武跡地利用計画、畜産クラスター、資源循環型地域づくり、北部散策路計画などの事業が集中している。

問 新設インターチェンジによる影響は。

答 町長 町中央部に位置しているため、大規模災害時の救急救護や緊急物資輸送の円滑化が図られる。また、利便性の向上により来町者の増加による経済の活性化も見込まれる。

騒音・振動や、周辺道路の渋滞が予想されるため、地域住民の意見や周辺環境に配慮した整備をするよう関係機関と協議していく。



■武豊梨子ノ木第二土地区画整理事業設計図

問 梨子ノ木第二土地区画整理事業の概要は。

答 建設部長 地区面積約4.9ha、保留地約1.1ha、平成32年度完成を予定。今後、道路築造・宅地造成・公園整備および上下水道工事を平成30・31年度で実施する。

問 ゴミ集積所・公園の防災機能などの地域に関する事業は地元区長などの意見を聞きながら検討していく。

問 常武クリーンセンター跡地利用の考えは。

答 環境課長 例として更地、エコステーション、集会所、災害廃棄物置場などがある。組合の構成市町と調整し、地元対策委員会と協議しながら進めていく。

問 子ども食堂に対する見解は

答 子どもの健やかな育ちを促す効果

愛知県は「県子ども調査」の結果を受け、複雑な家庭環境にある子どもたちに、食事や居場所を提供し、孤食対策としての「子ども食堂」の開設支援をしていくことを決めた。

二人で来てもいいんだよ

問 県は2018年度に、モデル事業として10か所を公募し、ガイドブックを作成し、民間、市町村に呼びかけをしていく予定である。町としては、どのようにしていくのか。

答 町長 事業の詳細な内容など、調査研究をしていく。

問 「子ども食堂」の役割として、①食事の提供②居場所づくり③大人と子どものかかわりによるコミュニケーション能力の養成④孤食対策などがあるが、孤食に対する見解は。

答 教育長 家庭の事情により孤食もあると考えられる

が、子どもにとって、孤食は大変大きな問題であると考えている。

問 民間開設に対する助成金の支援についての見解は。

答 企画部長 県が行うモデル事業を確認していく。本町の平成30年度提案型協働事業交付金制度において、子どもの居場所づくりを目的とした「子ども食堂」事業が採択された。その状況も見守っていききたい。





富永 良一 議員

問 婚活コンシェルジュの事業は 答 企画政策課が主な窓口となる

婚活コンシェルジュ 事業の実施を

問 婚活や出会いの場の相談窓口は企画政策課でいいか。

答 企画部長 出会いの場の相談窓口は企画政策課だと思っっている。

問 副町長をトップとして婚活支援プロジェクトを立ち上げてはどうか。

答 副町長 大きな課題の一つである。何が出来るか考えていきたい。

問 近隣の市町がやれて本町がやれないことはないと思うがどうか。

答 企画部長 やれないとは思っていない。愛知県の「結婚支援事業計画」の方向性を注視したい。決してやらない訳ではない。

婚姻届や出生届出を された方々に記念品を

問 記念の「しおり」、または届出書のコピーなどを差し上げてはどうか。

答 生活経済部長 市町村においては、記念撮影もしているところもあるが、庁舎が手狭のためそれ以外でどんなことが可能か、他市町の状況を調べ、研究したい。



問 結婚記念日お祝い事業の実施は 答 他市町の状況を調査・研究する



大岩 保 議員

人生の節目の金婚式・ ダイヤモンド婚式のお祝いを本町で

問 行政が実施する結婚記念日お祝い事業について、町民からの問合せは。

答 企画部長 様々な広聴事業を行っているが、ここ数年の記録にはない。

問 近隣市町での状況は。

答 企画部長 実施の市町では、結婚50年目の金婚・60年目のダイヤモンド婚を迎えたご夫婦を公募している。式典の中で祝い品をお渡しして、祝福しているのが一般的である。結婚記念日に樹木をプレゼントする記念樹配布事業を実施している自治体もある。

問 近隣市町では、100組を超える金婚式の応募参加数があり継続して事業を行なっている自治体もあるが、町として実施する考えは。

答 町長 長い人生をより充実したものにするため、人生の節目に様々なお祝いをすることは大切である。

しかし、個人の暮らし方や、価値観が多様化する中、公の事業として実施するか検討が必要である。

近隣市町では、廃止や廃止を検討している自治体もある。他市町の状況を参考に調査・研究していく。





石川 義治 議員

問 水道事業の健全経営を

答 健全経営のため「経営戦略」を策定

水道事業の経営環境は、料金収入の減少や更新需要の増大など、厳しさを増しつつある。

これからも水道を安心して利用いただくため、中長期的な視点での計画を策定し、健全に経営することが求められる。

安全で安心な水道事業を

問 中長期計画の必要性は。

答 町長 水道を安定的に提供し続けるには、中長期的な視点にたった計画として「経営戦略」を策定し、計画的に経営することが必要である。

問 「経営戦略」の取り組みは。

答 建設部長 支出と収入のバランスがマッチした投資財政計画として、平成32年度末を目標に策定する。

問 この4年間、実質的には赤字決算だが、要因は。

答 建設部長 主に大口需要企業の、上水道から工業用水への切り替えによるもの。

問 財源確保のため、水道料金の値上げをする考えはあるのか。

答 建設部長 現状では考えていない。

問 水道事業の広域化についての現状の動きは。

答 上下水道課長 県主導の研究会議に参加している。

問 「経営戦略」の周知方法は。

答 建設部長 広報・ホームページに掲載していく。



■耐水配水管布設工事現場

問 障がい者の一般就労支援を

答 町職員の採用も含め検討する



石原 寿朗 議員

職員のスキルアップ

「わが町のまちづくり」は、外部機関活用も必要だが、職員的能力発揮が重要。

問 町がコンサルタント事業者を活用する基準を、明確化すべきではないか。

答 副町長 明確な基準はないが、各分野の専門性が増し、外部への調査委託が増える傾向にある。本来、武豊町の歴史・文化を知る町職員による調査・企画立案が好ましく、個々のスキルアップを図っていく。

障がい者雇用の推進

問 4月より法定雇率の算定基礎に精神障がい者が加わるが、町の対応は。

答 企画部長 5年間の経過措置はあるが、国・県の通知や近隣市町の動向を参考に、配属先、職務内容、環境整備などが整い次第、募集していく。

問 障がい者雇用をする事業主に、設備改修に必要な支援をすべきではないか。

答 生活経済部長 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構のほかには、雇用環境整備に対する制度がなく、今後、調査研究をしていく。



■第5期武豊町障がい福祉計画



櫻井 雅美 議員

問 重い荷物は成長の妨げではないか

答 負担の軽減に取り組む

問 時代に合わせ保護者の身体・経済的負担を減らすため、学校で必要な教材などの見直しはどのようにされていますか。

答 教育部長 保護者の負担軽減を意識し、適切に行うよう教育委員会から指示を出している。

各校とも年度当初に選定を行い、購入計画をもとに進めている。

問 算数セットは、単品購入を勧める学校もでてきました。また、あまり使われていない授業があるという意見もあります。本当に個人で購入しなくてはならない教材ですか。

答 教育部長 低学年において操作的に学ぶことが必要。算数セットがベストなのかベターなのか、学校での効果を検証するため時間をかけ一考を要する。

問 裁縫・書道・絵の具セット、彫刻刀など、不必要

に華美なものを学校が斡旋しているのはなぜですか。

答 教育部長 これから見つめ直して行かなければいけないと思っている。

問 児童生徒のリュックの荷物は、成長の妨げにならないよう体重の20%以内、カリフォルニア州では10%以内とも言われている。本町でも成長の妨げにならないよう配慮されていますか。

答 教育部長 教材そのものを減らすのは難しいが、教室に保管するなど、負担の軽減を意識して取り組んでいきたい。



■武豊中学校指定カバン

問 被災者生活再建支援制度の制定を

答 早期の支援体制をつくる



梶田 進 議員

小規模自然災害に適用

問 昨年、豊橋市で発生した竜巻による被害で、9戸の被害があったが、国の被災者生活再建支援法の対象と同じような被害を受けたにも関わらず、支援法の対象にならない被災者に対して、補償する制度が新たに設けられた。

この制度は、豊橋市選出の県会議員が県議会で要望したことから制度化された。このような制度ができたことに対する評価はいかがか。

答 町長 昨年8月に豊橋市で発生した竜巻で、9世帯の住宅が全半壊したものの、支援制度の対象外であった。愛知県の新たな制度は、被災者生活再建支援法の適用とならない自然災害の被災者を支援する制度で、すべての被害者への支援ということまで有意義な制度であると思っている。

受け入れ制度を早急に

問 愛知県の支援制度を利用するためには、市町村が各自で支援金を支給する制度を設けていることが必要である。

当町として、愛知県の補助を受けるために、必要な制度を設ける考えはあるか。

答 町長 この制度に関しては、1月に急ぎよ説明会が開かれ、県の補助金制度の内容や4月1日から施行されること示された。

本町としては、現在、要綱の内容や施行時期、実施体制の整備などについて協議を進め、早期の支援制度施行に向けて取り組んでいる。



青木 信哉 議員

問 各教室へのエアコン設置の考えは

答 近隣市町村の状況を見ながら検討

学校の教室の「望ましい温度」が54年ぶりに「17度以上28度以下」へ改定。

快適な学習環境について

問 けがを除く学校での体調不良者の人数と内訳は。

答 教育部長 緑丘小学校では年平均千人程度で今年度は約560人。武豊中学校では2000人から減少傾向だったが今年度は約2400人。なお、分類集計はしていない。

答 教育長 個々の体調不良の内容は把握している。

問 冬季の暖房器具の使用基準はあるか。

答 教育課長 特に基準は設けていない。当日の天気や体感により先生が教室で個々に判断している。

エアコン設置の考えは

問 今後、主に夏季の対策として教室へのエアコン設置の考えは。また他市町村のエアコン設置状況は。

答 町長 地球温暖化の影響も考えられ暑い夏が続くことも予想され、エアコン設置が必要な時期がくると考えている。阿久比町では普通教室すべてに設置済み。東海市は30・31年度に6中学校に設置予定。知多市は31年度に5中学校32年度に10小学校へ設置予定と聞いている。
エアコン設置には大きな費用が必要のため近隣市町村の状況を見ながら検討していく。



■衣浦小学校の特別支援学級教室のエアコン

屋内温水プール建設調査特別委員会

「屋内温水プール建設に関する提言書」を提出!

平成25年度屋内温水プール建設調査特別委員会の設置以降、述べ30回の協議と5回の先進地視察を経て、調査研究結果を提言書として取りまとめ、2月28日に特別委員会より議長へ、3月1日には議長より町長へ提出がされました。

本事業には本町初の整備手法「DBO（デザイン・ビルド・オペレート）方式」/設計・建設と運営・維持管理を民間事業者に一括発注する公設民営方式」が予定されています。

提言書は、「要求水準書（案）」の早期公表により、町が求める施設の役割・機能を事業者を理解していただき、民間の創意工夫を最大限発揮して、効率的かつ経済的な行政サービスの向上を図る必要性や平成27年度に廃止された老人福祉セ

ンターの一部代替施設としての機能を有するだけにとどまらず、幅広い世代が利用できる施設とすることなど、14項目の提言で構成されています。
特別委員会は今後、提言項目の要求水準書への反映や事業進捗状況を確認していきます。



■町長へ提言書を提出

その答えはあんな
どうなったのかな

Q&Aその後どうなった?

新生児聴覚検査費助成 軽度・中等度難聴児の 補聴器購入費用の助成

愛知県では、平成28年10月に「手話言語・障害者コミュニケーション条例」が制定され、それに基づき平成29年4月より「軽度・中等度難聴児の補聴器購入費用の一部助成支援」が開始された。しかし、この支援は居住する市町村が事業化しなければ受けることができない。

新生児聴覚検査について

問 乳幼児健診時や育児相談などで、聞こえにくさの診断、または気づく機会はあるか。

答 乳幼児健診において、保護者から見た「聞こえ」の把握と問診・医師診察による客観的な「聞こえ」の状況を確認している。

軽度・中等度難聴児の 補聴器購入助成について

問 「軽度・中等度難聴児の補聴器購入費用の一部助成支援」についてどのようなお考えになるか。

答 県の補助事業創設の趣旨を踏まえるとともに、先進市町などの取り組み状況を参考にし、事業の実施について、検討を進めたい。

(平成29年6月議会)

その後

平成30年度に新事業として導入!!
(予算は本誌P3に掲載)



●町民の議会に関するご意見

皆さまからの議会に関するさまざまなご意見を募集しています。
応募は、手紙・電話・メールで。

〒470-2392 武豊町字長尾山2番地
☎(0569) 72-1111 (内線207)
✉ gikai@town.taketoyo.lg.jp

※応募に当たっては、必ず、住所、氏名、連絡先(電話・メールアドレス)を記入してください。
掲載時は、ご希望によりイニシャル表示とします。また、写真・ご意見とも掲載時に編集することがあります。

編/集/後/記

最近の異常気象は、皆さん気になりませんか。地球温暖化のせいでしょうか、気象変化が激しすぎます。今年の冬、北陸などで大雪となり問題となりましたが、ラニーニャ現象が原因のようで、世界中に異変が起きているようです。

幸い我が町は、特に大きな被害を受けた事はありませんが、地震に関しては、いつ起きてもおかしくない状況であり、常に災害に備える事が、必要と思います。

さて、3月の定例会は、来年度の予算を含め重要な議会であり、議員一同真剣に審議しました。また、今回も議会だよりをより多くの町民のみなさまに読んで頂くため、創意工夫して作りましたが、町民の意見を反映する事が重要なため、いろいろな意見をお寄せください。(久野 勇)

お知らせコーナー

議会を傍聴しましょう!

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。また、各委員会は、委員長の許可があれば傍聴できます。

次回定例会日程(予定)

| | |
|-----------|-------------|
| 5月 24日(木) | 請願・陳情提出期限 |
| 6月 1日(金) | 9時 開会 |
| 5日(火) | 9時 一般質問 |
| 6日(水) | 9時 一般質問 |
| 8日(金) | 9時 議案質疑 |
| 11日(月) | 9時 総務企画委員会 |
| 11日(月) | 14時 建設経済委員会 |
| 12日(火) | 9時 文教厚生委員会 |
| 15日(金) | 14時 採決 |

一般質問の放送予定
ケーブルテレビ(CCNC)
6月10日(日)・23日(土)
午前9時から

地方自治体広報誌アプリ
【マチイロ】
「議会だより たけとよ」が掲載されています。

